

Guest Speaker Seminar 5/7開催

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、株式会社 日立製作所 執行役常務 鉄道ビジネスユニット マネージングダイレクタ（日本アジアパシフィック）兼 グループヘッドオブセールス 光富眞哉氏から「日立の海外鉄道事業の概況と市場動向の考察」というタイトルでお話を伺います。

世界の鉄道需要は堅調に伸長している一方、中国の巨大車両メーカーの誕生に端を発して、産業界は合従連衡の動きが急となっています。日本勢は官民連携によるインフラ輸出を推進しつつ、標準化戦略やオペレーター主導の海外進出において欧州勢を追従しつつあります。

日立製作所は2000年頃から英国市場参入を見据えた取り組みを開始し、2015年にはイタリアの老舗鉄道車両メーカー、また信号およびターンキープロジェクトを得意とする信号メーカーの買収契約に調印し、鉄道プレイヤーとしての国際的なプレゼンスを獲得しつつあります。

本講義では、業界の動向を踏まえ、同社の取り組みと今後の展開について考察します。

履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎しますので、聴講を希望する学生は直接教室に参集願います。

（本学学生以外の一般の方は参加出来ません。ご注意ください）。

日時：5月7日（火） 16:50-18:35

場所：国際学術総合研究棟12階1213A

使用言語：日本語

—お問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp —



株式会社日立製作所
執行役常務
鉄道ビジネスユニット
マネージングダイレクタ
光富眞哉氏